

# 一杯の味噌汁プロジェクト

代表者 小山明子  
 住所 017-0046 秋田県大館市清水2丁目3-77-16  
 活動内容 農業体験 調理体験 食事体験  
 電話番号 080-1823-5303

URL <https://www.facebook.com/misoshiru.akita>



一杯の味噌汁プロジェクトは代表の小山明子さんが、生きることの基本である「食べること」を子ども達に伝えることを目的に設立した食育活動を実践する団体です。

食育の活動を始めたきっかけや活動の状況、これからの活動など小山代表から伺いました。



## 優しさを伝える味噌汁

### 食育活動を始めたきっかけ

東日本大震災では秋田も激しい揺れに襲われ、停電も発生し、生活物資も在庫薄になるなど混乱の中で、連日テレビに映し出

される被災の様子を見たときに、この子ども達も自分の努力だけではどうすることもできない世の中に巣立って行くかもしれないという漠然とした不安に襲われました。

この子ども達も、いずれ家族を守って生活していくことになるので、その時になにがあっても生きて行けるように、『生きて行く根幹である「食べること」をしっかりと伝えて、「自律」を身に付ける家庭教育をしよう。』と決心したことです。



### 一杯の味噌汁プロジェクト



ごはんと家族の愛情が込められた味噌汁の大切さ、自分たちが住んでいる地域の食材の豊かさや美味しさを子ども達につなげていくためにみそ汁をシンボルに、小学校での農業体験、保育園・保育所での味噌造り出前教室などの活動を続けています。

また、社会人を対象に大豆を植えるところから、みそ汁が出来るまでの過程の全てを体験する農業体験食育塾「大豆のすすめ～育ててみよう味噌汁～」とみそ汁料理教室や日々の暮らしに感謝を捧げ

るイベント「日本の心～味噌と寺～」を開催しています。

「日本の心～味噌と寺～」では、座禅会に始まり、寺飯(昼食会)では東泉寺(秋田市)のご住職から食事への向きあいかたやお箸の作法についてのお話を頂戴したりと内容の濃い会となりました。

(詳しくは詳細版をご覧ください。)



### 一杯の味噌汁に込めた思い

私も母や祖母が作った味噌汁で育ったので、味噌汁は、言葉にできないくらい「ほっ」とするものだったり、家庭の味だったりするんです。

家族から守られているとか、ちょっと安心するとかが全部溶け込んでいるのが味噌汁だと思います。

そういう優しさを伝える子育てをしたいということで味噌汁に辿り着きました。



### これからの活動

活動の機会が増えているので、活動で使用する備品や消耗品、駆り出されるスタッフの経費の確保

など活動資金の確保が課題となっています。スポンサーの募集や行政・企業の補助金などの勉強もしながら、活動を充実して行きたいと思っています。



### 小山さん Profile



小山明子さんは秋田県の大館市で暮らしている3人の子どものお母さんです。

いまでは食育の活動をしている小山さんですが、音楽関係の仕事をしていた時代は、連日の徹夜もあたりまえの世界で、もともと料理の腕に覚えがあったにも関わらず、その腕を振るう場面もなく、仕事ファーストの生活を送っていましたが、そこで生涯のパートナーと知り合って大館に帰って来ました。